

学校の在り方地区検討委員会（第4回）

20260519 0930～1130 プラザホテル

※出席者7名（全18委員中）

県教委（事務局）

これまでの意見を踏まえ、事務局で具現化した案
報告書を踏まえ、最終的には県教育委員会議決で決める

司会

これまでの議論を踏まえ、報告書案を最終確認
学校配置案として2案提示されている
2案以外にも考えられることがあれば意見を

むつ市教育長

少人数学級の意見多くあった
学級減は教育委員6人の総意の決定事項なのか？

県

前期分は決定事項（？）
P1については決定事項ではない

むつ市教育長

これまで議論してきた少人数学級への対応を報告書に盛り込んでほしい

司会

「学級減をしないで少人数学級という案を報告書に掲載」という意見があがった

佐井村教育長

少人数学級についての意見は毎回あったし、資料を見ると他地域でもある
先ほどは、学級数減が決定ではない、という回答だった
下北として少人数学級を案に入れてほしい、それがこれまでの議論だったと思っている

東通村教育長

子どもたちに力をつけるために、どうすればいいかを話し合ってきた
少人数学級を望む方はたくさんいるし、それが好ましい
教員数が確保できるのであれば、少人数学級を希望する

元むつ工校長

少人数学級に異論はないが、少人数指導は今もやっているのだから、特段問題にすることはないと感じている

風間浦村教育長

少人数学級は下北に必要

多様な学びや教育の質の向上につながる少人数学級の導入を、報告書に入れてほしい

風間浦村商工会青年部長

少人数学級には賛成なので、進めてほしい

司会

事務局では、第3案として、「学級数を減らさず少人数学級制にする案」を報告書に記載してほしい

県

1学級40人は、国の基準で決まっている

交付税措置の基準、小中学校は学級数だが、高校は生徒数で決まる

だから、学級数は維持したとしても、教員数は減る

実態として、選択科目などで、今でもいつも40人で授業はしているわけではない

その辺は考慮してほしい

司会

第3案を載せても、現実的な対応は難しいということか？

県

これまでの考え方としては、原則、少人数学級にしても教員数は増えない

司会

少人数学級は、これまでずっと議論してきたので、第3案として載せていただきたい

むつ市教育長

教員の加配を含めた少人数学級を希望している

佐井村教育長

むつ市教育長に同意、これまでの議論は加配を含めての少人数学級の要望

国の制度が変わらないのはわかった上で、青森県として独自の対応を要望したい

知事からも、どんどん要望を出してほしいと言われてきた

県として「こどもまんなか」を進めるのであれば、県独自の特例措置として少人数学級をお願いしたい

風間浦村教育長

国は地方創生と言うが、それを教育の面で考えた時、(交付税の算定を)生徒数を基準にするならば、地方が衰退していくのは明らか

県独自にやるか、あるいは国の基準を変えるよう働きかけるか、そうしなければ、地方は衰退する

教員の加配による少人数学級を要望したい、そういう意味でこれまで議論をしてきた

司会

学級減でもなく教員減でもなく、委員の気持ちを汲んだ新たな第3案を含めて、報告書を作っていただきたい
最終決定は、報告書の内容を踏まえた上で、県教育委員会で前期実施計画として決定される

<意見交換>

資料 P1 について

むつ市教育長

大間高は2学級のままだと理解していいのか？表記がわかりづらい

県教委

表記の仕方は検討する

むつ市教育長

R19以降のこと、後期実施計画のことも踏まえて考えていく必要がある

R19には北北で9学級、むつ市内7学級、大間2学級

資料の表を見ると、1学級30人を割るという意図はあるのか？

県

大間が2学級を想定している

現時点で少人数学級を意図したものではない

司会

大間高校のことについてはわかりづらいので、表現をわかりやすく修正を

資料 P2 について

むつ市教育長

統合校の教育内容が見えない

今日資料があるのか？

それがないのに、ここで議論することは怖い

県教委

今日は資料はない

資料 P3～P4 について

むつ市教育長

資料では「委員の意見に基づく学校配置シミュレーション」となっているが、委員はこのようなことは主張していない

たしかに発言はあったが、委員会として、田名部高を減らせばいいという趣旨の発言ではない

田名部高校長の発言は重い、ただし教員の加配セットでなければ、軽々に了と言えない

したがって、「委員の意見」ではなく「事務局提案」にすべき

委員の発言の趣旨とは異なるので、絶対に修正が必要

今日、首長がひとりも来ていない

「きちんとした資料ないと議論ができない」と言っても資料もない

発言の意図が正しく汲み取られず、歪曲されている

このような会議の場を設けていただき感謝しているが、発言内容と意図をしっかりと汲み取ってほしい

P4の田名部高と統合校との統合案は、前期実施計画での実施ではなく、少なくとも後期実施計画におけるアイデアとしてというのが、むつ市長の発言だった

ここでも意図が誤って掲載されている

したがって、「委員の意見に基づく」を削除してほしい

そんなことを言っていないのに、言ったことになるのは、あってはならないこと

委員の発言を適切に扱ってほしい

このままであれば議論が成り立たない

佐井村教育長

自分も毎回違和感があった

こういう意図で話をしていないということが、次回の会議の資料にあたり

P3は、「田名部高を減らせばいい」という委員の意図と読める、でも誰もそういう意図で話をしていない

風間浦村教育長

田名部高を5→4学級にするというアイデアには、一つの方策として、個人的には賛成と言った記憶がある
県教委としては、会議の中で出てきた発言を汲んで資料を作った結果なんだろうと思う

むつ市教育長

言ったことの言葉尻をとらえられて、さも言ったことにされるのであれば、次はもう誰も来ない

言っていないことを言ったようにするなどはやめて、ちゃんとしてほしい

司会

事務局で再考を

委員の意図と違って、文書として出てくると読み手には違うように捉えられる

<ここで県教委より休憩の打診あり、10分休憩>

県

本報告書の体裁として、事務局提案となるのはふさわしくない

P3、P4 は会議の中で出た意見を総合して、あくまでシミュレーションとして出ただけ

司会

P3の「シミュレーションに関する意見」は表現を変えるか、削除するか

むつ市教育長

これを読んだ人に、我々委員が田名部高を減らしたと受け取られてしまう

だからサブタイトルの「委員の意見に基づく」を削除してほしい

県

県内すべての地区で統一様式なので…

(沈黙)

取る方向で…

田名部中校長

これまでの会議では、学級数減を望まない案もあったはず

司会

P3の「シミュレーションに関する意見」は、表現を変えるか削除するか？

佐井村教育長

削除してほしい

県

学級数は減らさない少人数学級案を第3案として載せる

大間高と統合校は35人学級になっているから、少人数学級とするなら田名部高になる

だとしても1学級減は避けられないと思うが、その辺の意見は？

佐井村教育長

思い切って30人学級、県独自で

難しいとは思いますがそれが我々の思い

田名部高校長

田名部と統合校の2校とになった時に、田名部高を進学校に位置づけられればという思い

教員数が確保できれば

学級数と募集定員と一緒に考えられている

自分としては、募集人員が40人減するという感覚

生徒は減っても教員を減らさなければ、少人数学級、習熟度別学習ができ、地域にとって良い教育ができる

大湊高校長

1年生が100人を切った

進路や学びの目的に対する少人数学級は有効

目的を達成するための教員配置が重要

むつ工校長

教員があればこそ、生徒に合う教育ができる

充実した教育環境には教員定数が重要

少人数学級をやろうしても今は教員が足りない

佐井村教育長

教員数確保が前提

厳しいことは理解しているが、県独自の特例として教員数確保するというので、第3案を進めてほしい

司会

教員数確保した上での少人数学級を、案として掲載してほしい

県

ア案についても、そもそもなくてもいいのではないかな？

むつ市教育長

ア、イ、ウ案（少人数学級）のいずれもあってもいいのでは

県

本報告書は事務局案を提案する場ではない

したがって事務局意見は報告書には載せない

載せるものは、あくまで委員の意見として載る

委員が否定的なら、初めからアイ案はなくてもいいのではないかな

むつ市教育長

生徒減が進むなかで、今後考え得る選択肢は限られる

今後のことを教育委員のみなさんにも考え理解していただくために、アイ案も残す方が妥当と考える

「事務局提案」や「委員の意見」などはなくてもいい

県

誰が提案したかわからないと、読んでわかりづらくなる

また、他地区と統一様式でやっている

司会

委員の総意ということはないので、「委員の意見に基づく」を削除してもらう

ア（田名部高1学級減）、イ（田名部高と統合校の統合）、ウ（学級数を減らさず少人数学級）の3案でいいか

佐井村教育長

イ案について、R9に始まったばかりの統合校を、R10-R14にまた統合する、この案は果たしていいのか？

アイデアとしては良い案とは思いますが、R10-R14実施は本来の意図と違うはず

後期実施計画の際に再検討すべき

今回の報告書には入れない方がいいのではないか

統合校の詳細が見えてない、校舎も教育課程も部活も

その中でまた田名部と統合というイメージは、子どもの混乱につながる

イ案を削除し、2案でいいのでは？

むつ市教育長

イを残した方が、いろんな選択肢を検討したという結果を見せれる

いろんな案の中から、最終的に教育委員に選んでもらう

不安な点は、意見として付しておけばいい

あと、P4について、1校2キャンパス→2校2キャンパスも検討可能だと思う

東通村教育長

イ案は、「将来的な実施」という点を強調しておいて、3案併記でいいと思う

風間浦村教育長

こういう意見もあったということを示す意味で、3案併記

風間浦村商工会青年部長

3案でいいと思う

実際はR10-R14での実施は難しい案、R19以降の検討課題などの文言つけるなどすればいい

資料P5～P6について

佐井村教育長

未来デザイン科は、統合校の総合学科への導入も検討してはどうか

司会

今日の議論については、みなさんに後日書面を確認してもらい、最終的には進行役に一任で、最終的に確認させていただく

以上